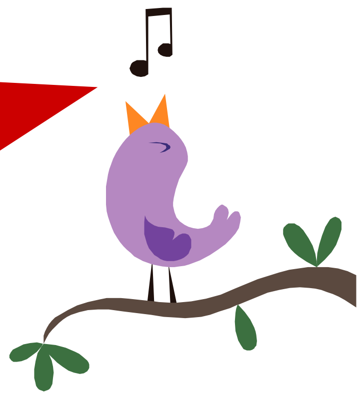
ふらり らいぶらりぃ



～図書室にはこんな本があります～

Ｎｏ．　１６７

★利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
（書名の後の（　）の数字は請求記号です。）

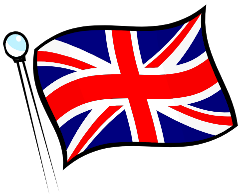
問）横浜市保土ヶ谷区に「英連邦墓地」と呼ばれる地域がある。イギリスにゆかりのある人びとのための場所のようであるが、どのような目的で造られたものか知りたい。

答）① はじめに、「英連邦墓地」をキーワードとして、検索してみましょう。
全資料 → ことばから調べる → 英連邦墓地 → 該当資料なし

② ヒットしなかった場合は、ことばを短く区切って、もう一度検索してみましょう。
全資料 → ことばから調べる → 英連邦　墓地 → **８件該当**
【スペースで区切って入力】

③ 書名をクリックすると詳細画面が開くので、目次情報から内容を確認します。
該当した８件のうち、調べている内容と一致する資料は**６件**です。

◇ 正式名称は「英連邦戦死者墓地」といいます
『本土決戦戦跡ガイド　Part 1』（閉架 210.75/Ko75/1）
『神奈川県の戦争遺跡』（閉架 213.7/Ka43）



◇ どのような人びとのための場所なのでしょうか
『連合軍捕虜の墓碑銘』（閉架 916/Sa76）
『陸軍墓地がかたる日本の戦争』（閉架 396.21/O17）
『戦争はまだ終わっていない 敗戦 60 年』（閉架 210.76/A42）
『偕行　第 577 号－第 588 号』（閉架 396.21/Ka21/577）※第 588 号に関連記事

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。
操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

時局 詐欺 って･･･？

ここ数年、警察やメディアが注意を呼びかけ続けているにも関わらず、「母さん助けて詐欺」などの被害額が年々増え続けています。戦前にもこういった被害があったようで、日中戦争中の非常時であることを利用して金品を詐取したりする「時局詐欺」が問題になりました。以下に婦人雑誌に掲載された一例をあげてみます。

・インチキ事変公債

郵便局から来たと名乗る男が、額面５０円の「支那事変公債」を分割で買うようにもちかけ、初回の一時金として７円５０銭を受け取ってそのまま姿を消してしまうというもの。

・慰問袋詐欺

煙草屋などで慰問袋をみつくろってもらうと同事に１０円札を５円札２枚に両替を頼み、５円札２枚を店主が出すと同時に水を飲みたいともちかけ、席を離れたスキに１０円札と5円札を持ち逃げするというもの。

・母性愛の利用

母親のもとに、某連隊での息子の仲間だったという男が訪ねてきて、脱走兵が逃げる直前に息子ら新兵から金をまきあげ、皆が困っているといい、3円を息子に渡すといってだましとるもの。

・町会を利用した詐欺

町会で「傷兵慰問大会」を開催することになったといい、一口３０銭といって４～５口を寄付させる。

・留守宅詐欺あの手この手

「ご主人が、急死した同僚の葬式に急遽行くことになったといい、礼装一式と10円を持ち逃げする」、「会社の自動車が事故を起こし、ご主人が入院したので、とりあえず治療代を20円ほどと言って用意させ、持ち逃げする」など。

（以上、『婦人倶楽部』第19巻第10号（昭和13年8月）、『主婦の友』第23巻第7号（昭和14年7月）より

時代は変わっても、人の弱味につけこむ手口は同じですね。気をつけましょう。

－図書室から－　資料公開コーナーのお知らせ

１階資料公開コーナーにて、７月１３日まで「親もとを離れて暮らす～学童疎開～」を開催しています。どうぞご見学下さい。

ぶらりらいぶらりぃ　～図書室にはこんな本があります～　NO. 167

2014 年 5 月 20 日　発行/　編集・発行　昭和館　図書室　〒102－0074　東京都千代田区九段南 1-6-1